

海外経済

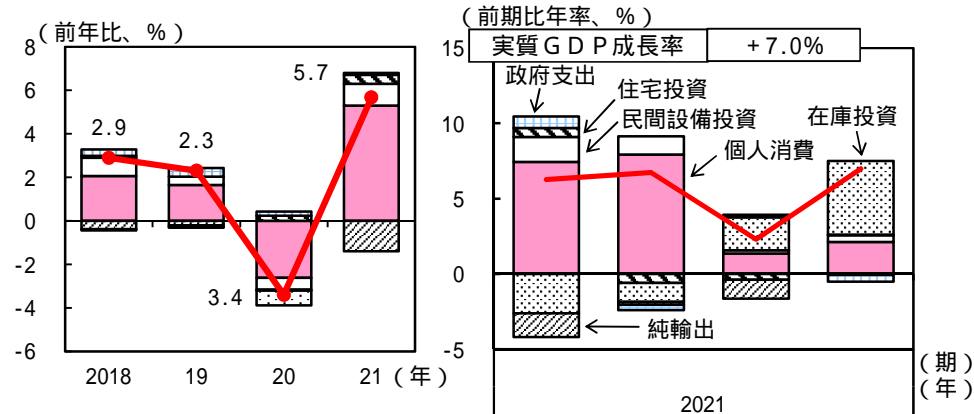
		2 月月例	3 月月例
世界経済		<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和される中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染の動向や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスク</u>に留意する必要がある。また、<u>金融資本市場の変動等の影響</u>を注視する必要がある。</p>	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和される中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスク</u>に留意する必要がある。また、<u>感染の動向等</u>を注視する必要がある。</p>
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響</u>を注視する必要がある。</p>	<p>アメリカでは、景気は持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>金融資本市場の変動の影響や感染症による内外経済への影響等</u>を注視する必要がある。</p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気の回復テンポは鈍化している。</p> <p>先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。また、<u>国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響</u>を注視する必要がある。</p>	<p>中国では、景気は感染の再拡大の影響により、<u>一部地方で経済活動が抑制されているもの、持ち直しの動きがみられる。</u></p> <p>先行きについては、<u>持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、当面は一部地方での経済活動の抑制の影響が続くと見込まれる。</u>また、<u>金融資本市場の変動等の影響</u>を注視する必要がある。</p>
	その他アジア	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。</p> <p>インドネシアでは、景気は持ち直している。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。</p> <p>インドネシアでは、景気は持ち直している。タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動、地政学的リスク等の影響</u>を注視する必要がある。</p>	<p>ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>ウクライナ情勢が経済活動に与える影響によっては、景気が下振れするリスクがある。</u>また、<u>金融資本市場の変動の影響や感染症による内外経済への影響等</u>を注視する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響</u>を注視する必要がある。</p>	<p>英国では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。</p> <p>先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>金融資本市場の変動の影響や感染症による内外経済への影響等</u>を注視する必要がある。</p>

(注) 下線部は先月から変更した部分。

# 1. アメリカ

アメリカでは、景気は持ち直している。

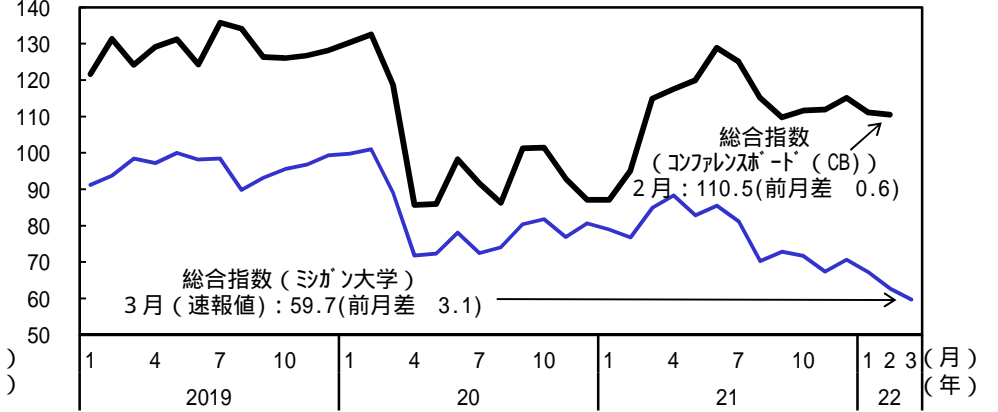
実質GDP成長率（第2次推計値）  
2021年10 - 12月期は前期比年率 +7.0%成長



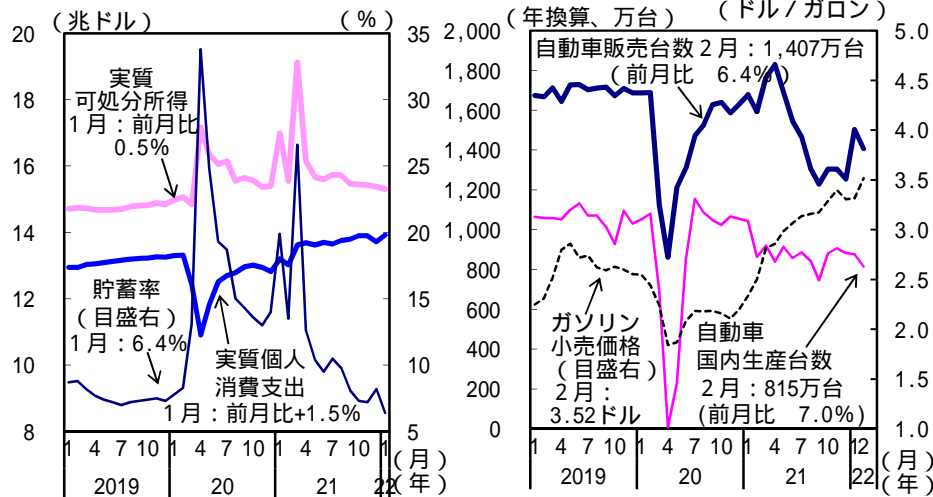
(備考) 2021年10 - 12月期の寄与度(%)は以下のとおり。個人消費: +2.1、民間設備投資: +0.4、住宅投資: +0.1、在庫投資: +4.9、政府支出: 0.5、純輸出: -0.1。

消費者信頼感指数

(CB: 1985年 = 100、ミガン: 1966年 = 100)

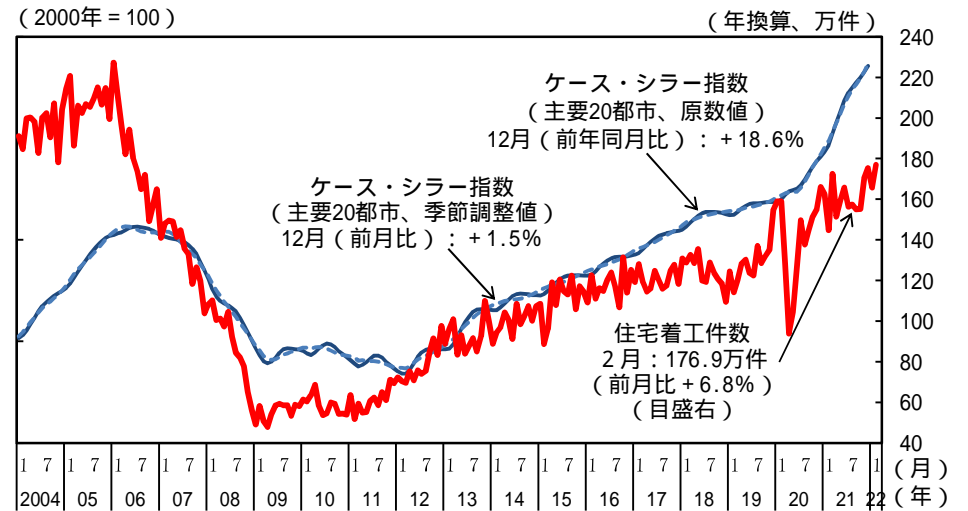


消費は緩やかに持ち直し、  
自動車販売台数は持ち直しの動き

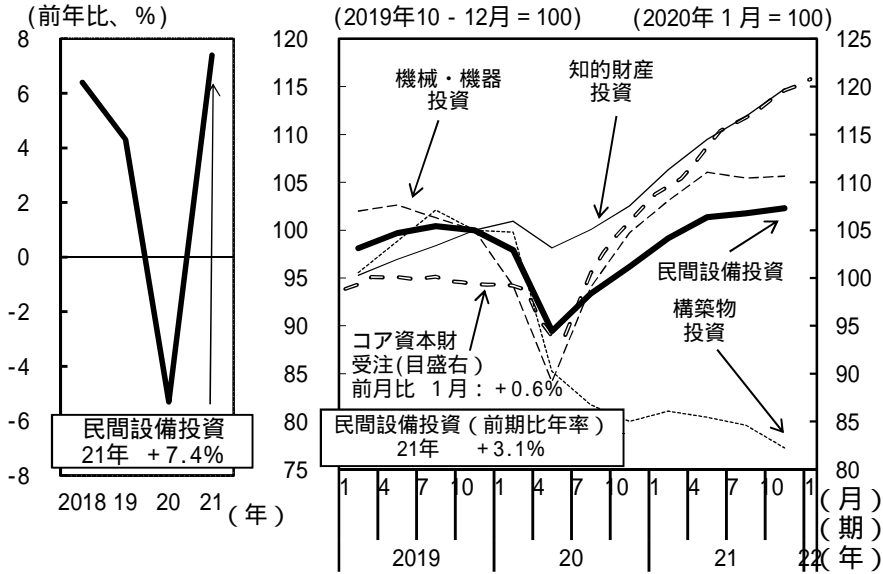


(備考) 月次の値は年率換算。

住宅着工はこのところ緩やかに増加、住宅価格は大幅に上昇

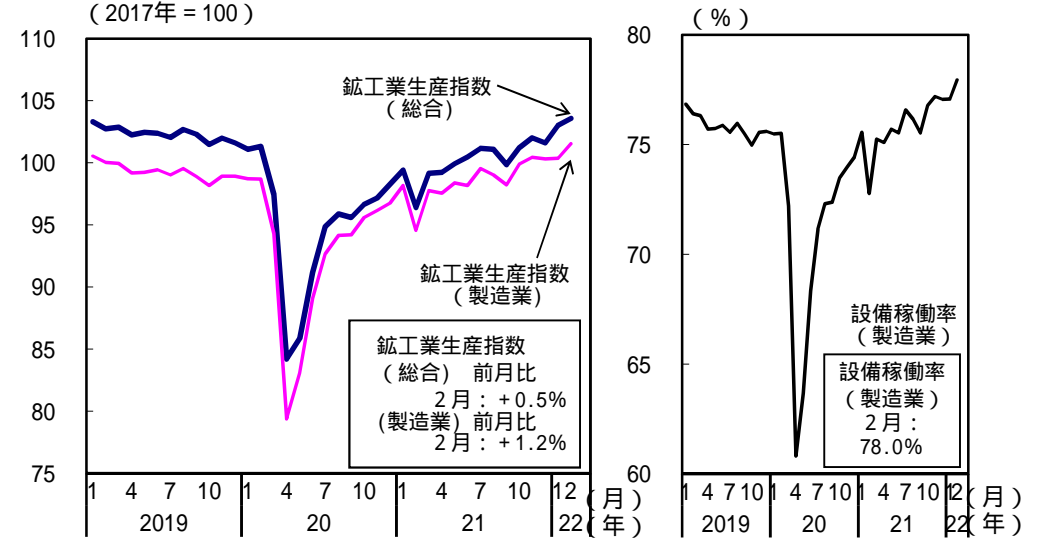


### 設備投資は増勢が鈍化



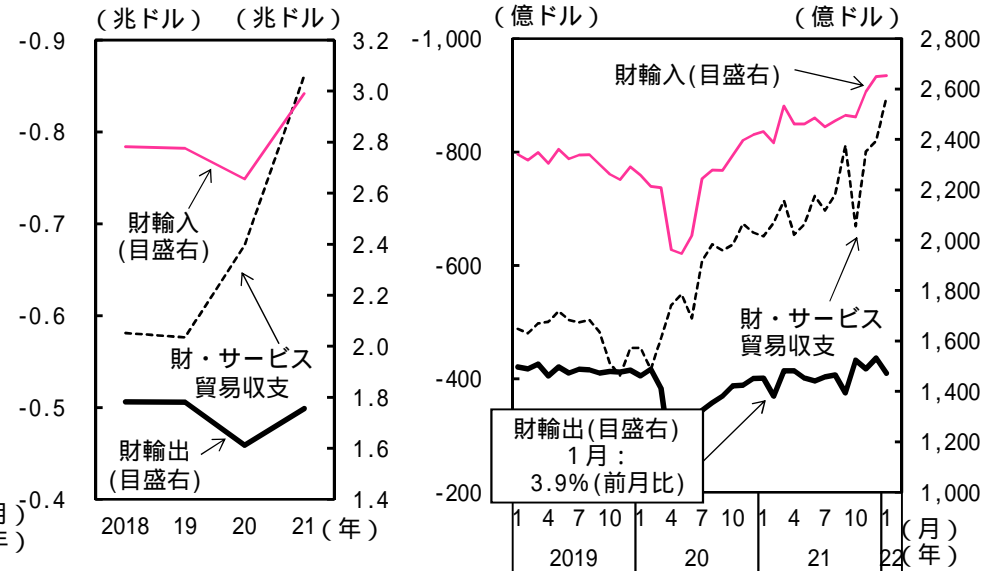
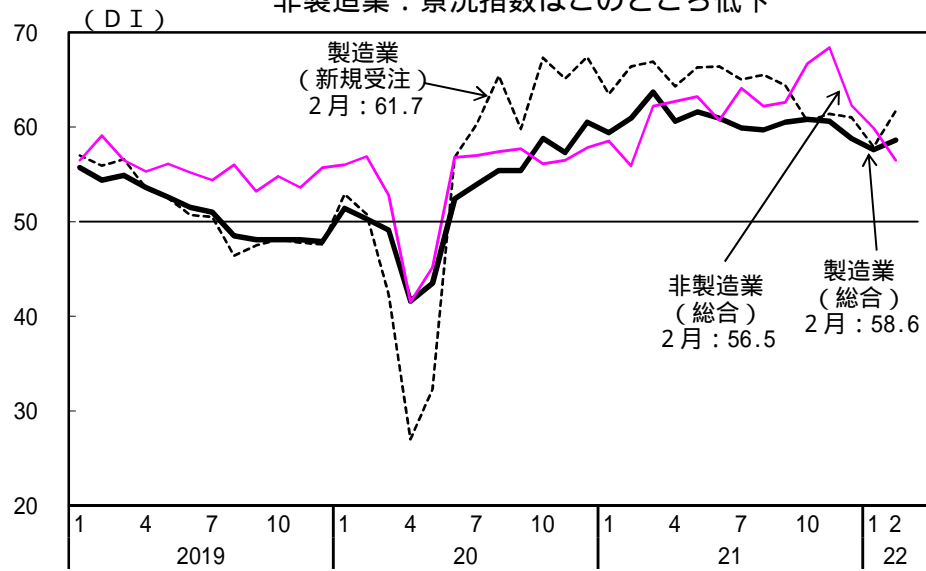
(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

### 生産は緩やかに増加



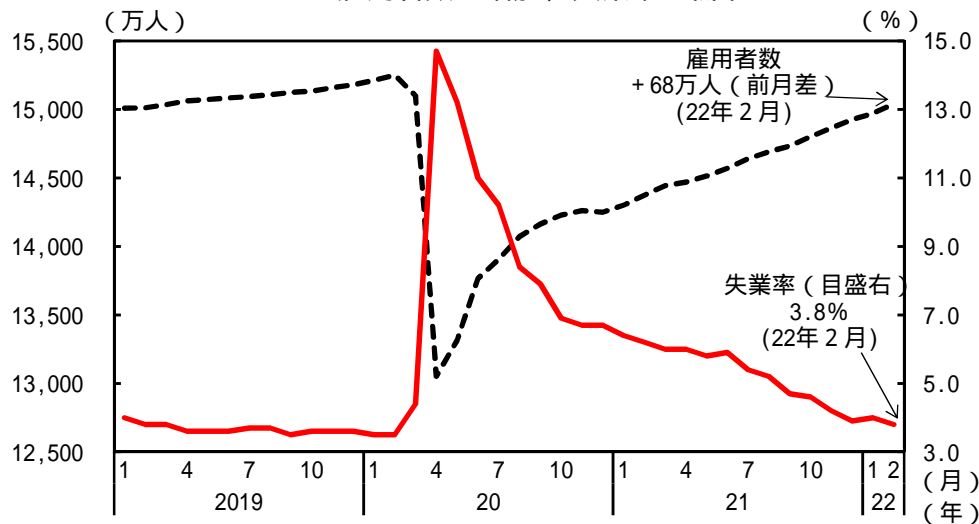
製造業 : 景況指数はこのところ低下  
 非製造業 : 景況指数はこのところ低下

### 財輸出は緩やかに増加

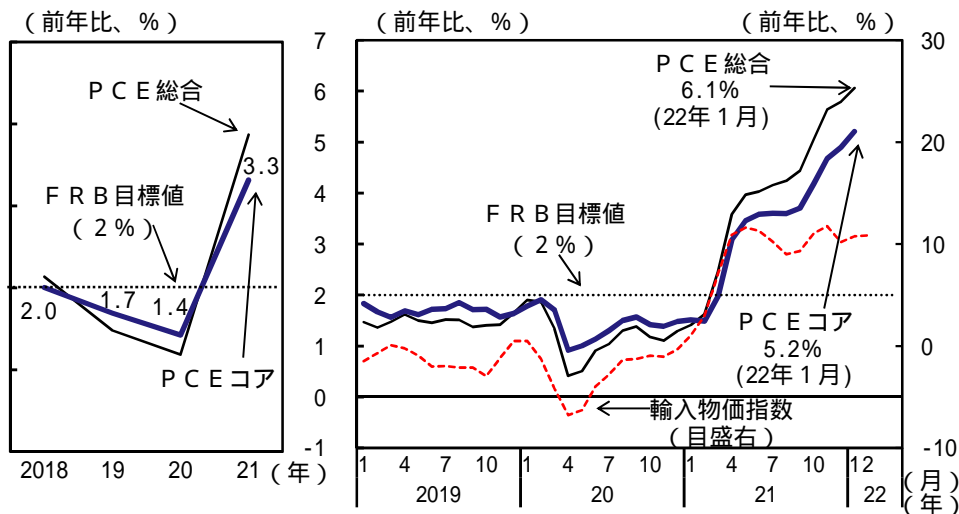


(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

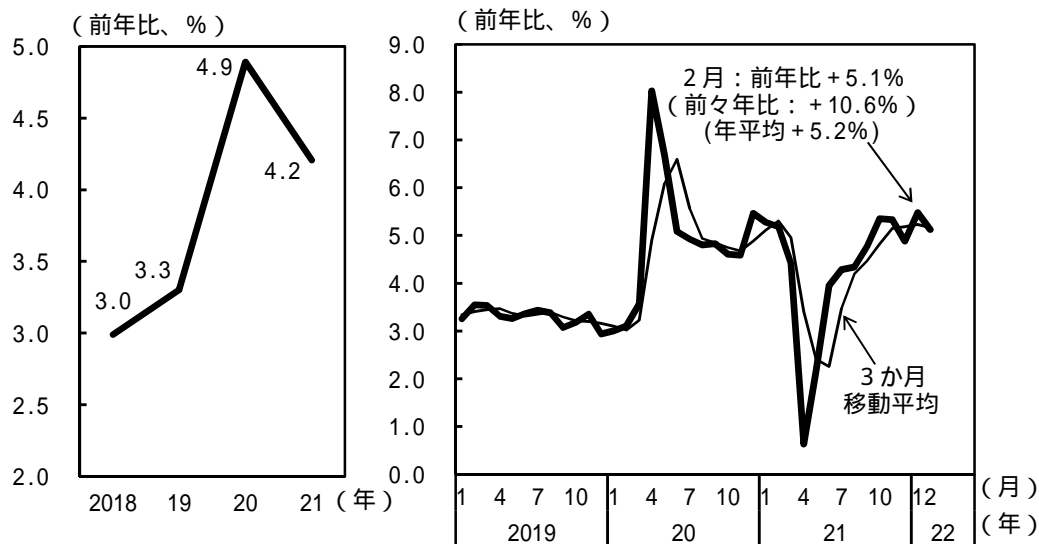
### 雇用者数は増加、失業率は低下



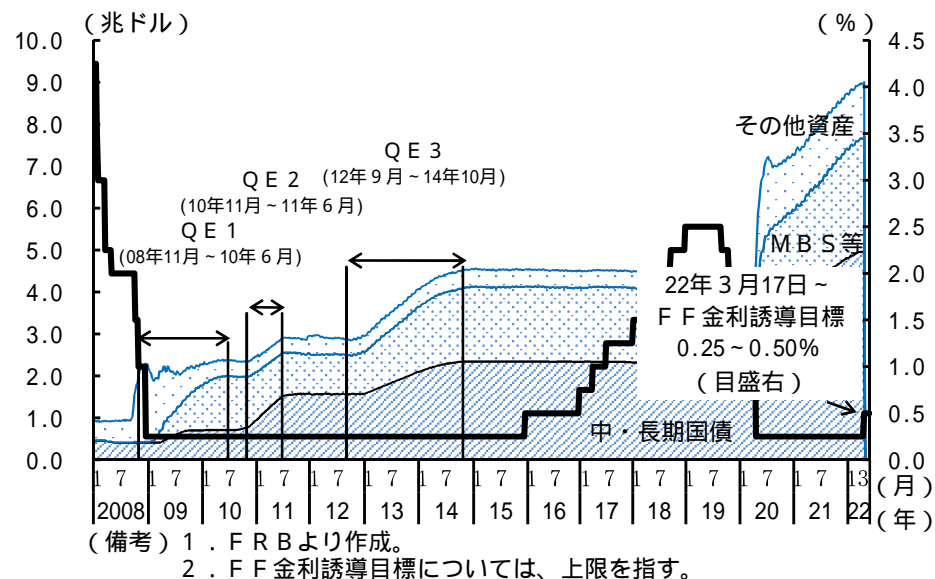
### コア物価上昇率は上昇



### 賃金の伸びは上昇



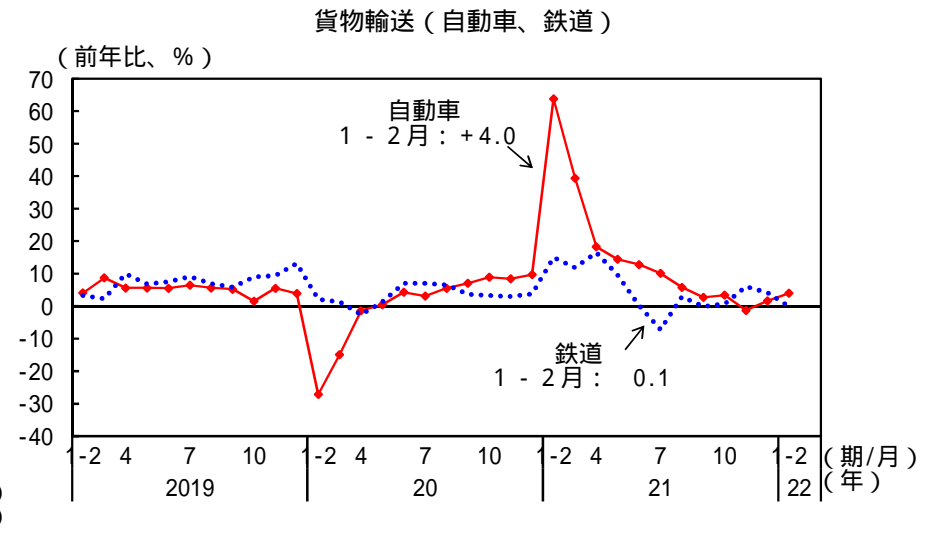
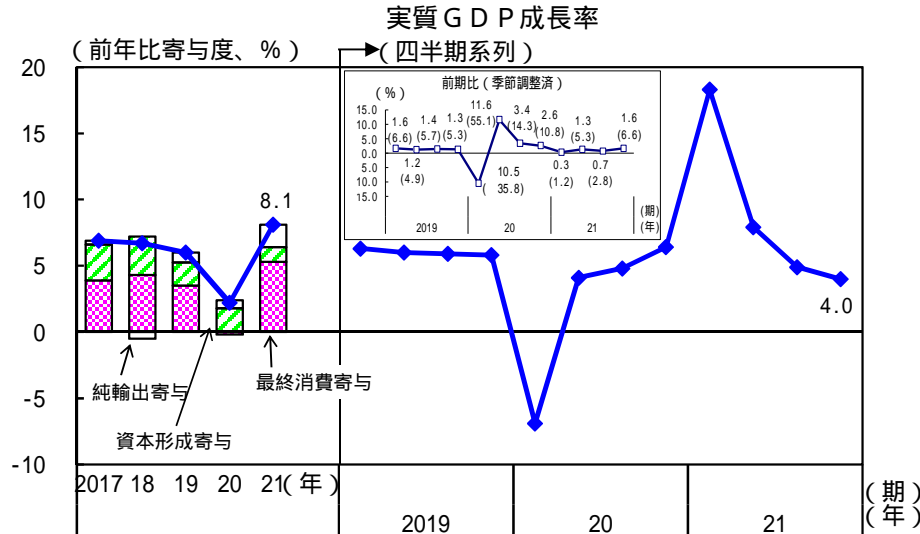
### 金融政策



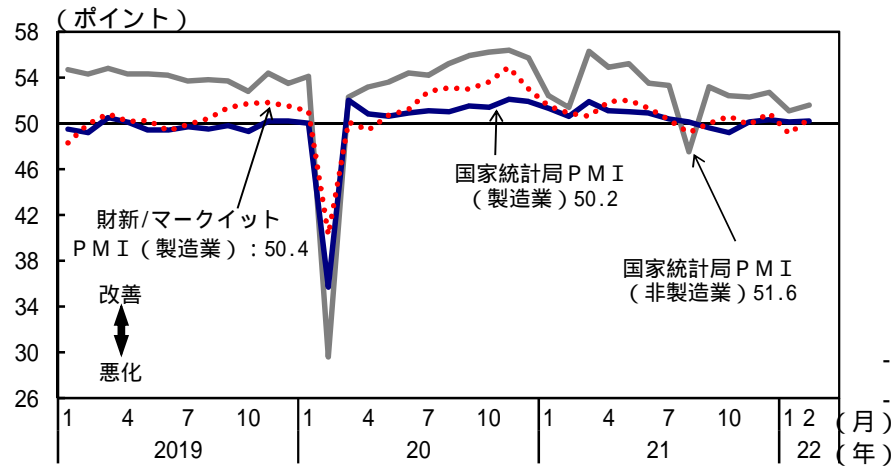
## 2. アジア地域

### 中国：

中国では、景気は感染の再拡大の影響により、一部地方で経済活動が抑制されているものの、持ち直しの動きがみられる。

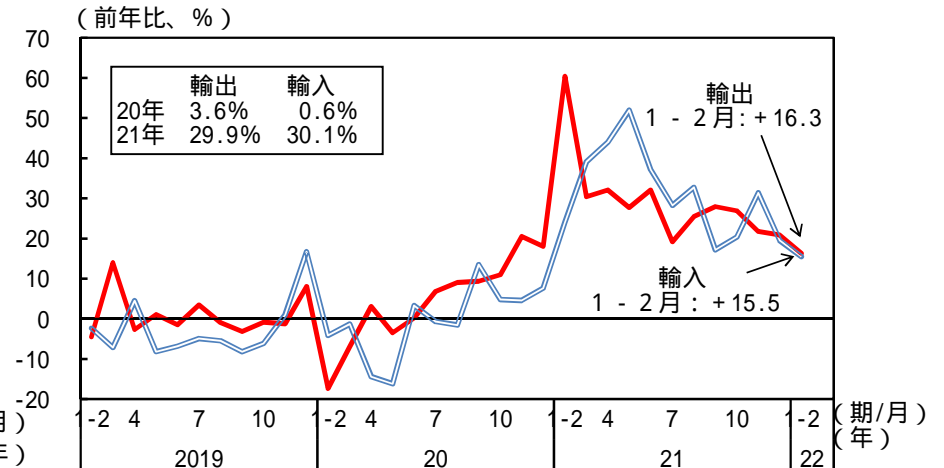


製造業購買担当者指数(PMI)はこのところおおむね横ばい



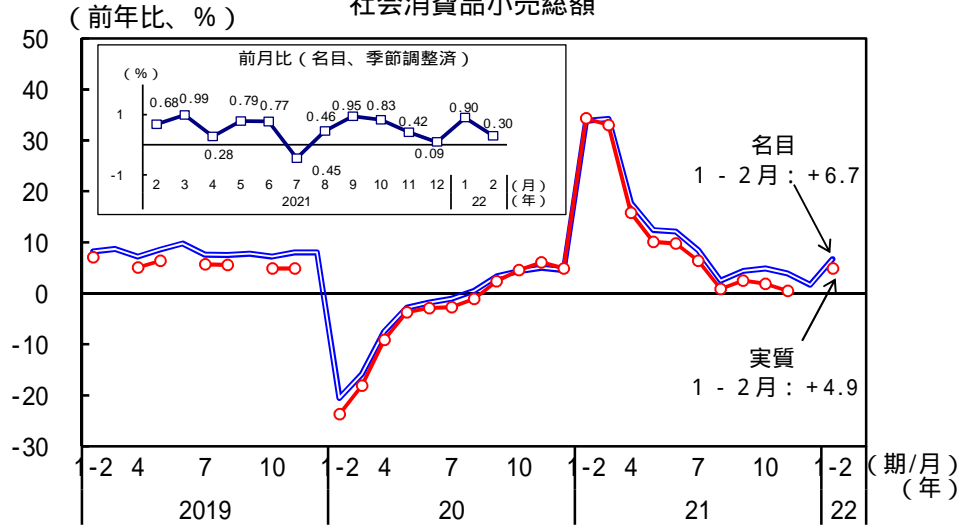
- (備考) 1. 国家統計局、財新/マーケットより作成。財新は中国の経済メディアであり、マーケット社との共同調査により、独自にPMIを発表している。
2. 製造業・非製造業の業況に関わる各項目について企業調査を行い、各々が前月に比べてどう変わったのかを集計。
3. 統計対象社数は、国家統計局が3,000社(製造業)、4,000社(非製造業)、財新/マーケットが500社以上。

輸出は増加している

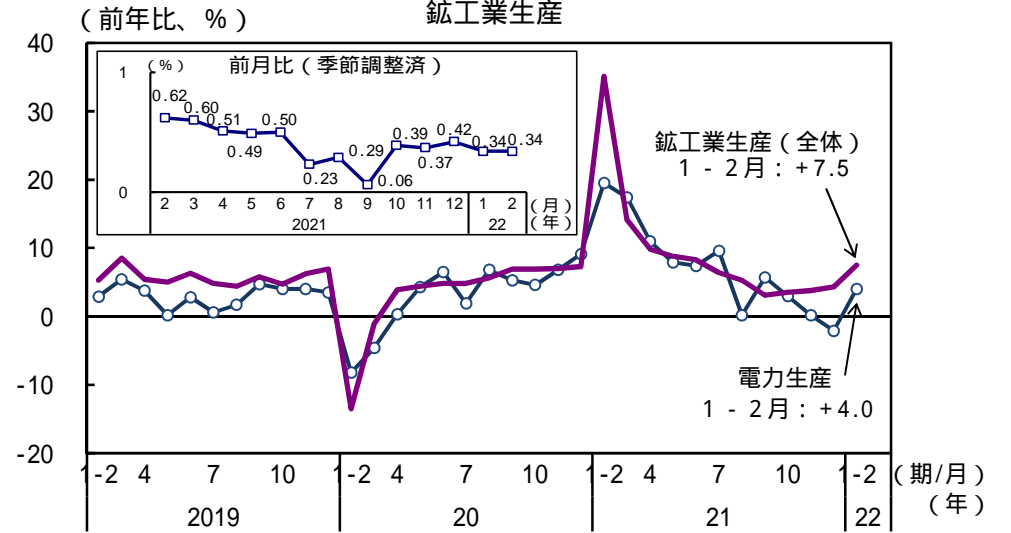


2. 春節(旧正月)休暇は、19年2月4~10日、20年1月24~2月2日、21年2月11~17日、22年1月31日~2月6日。

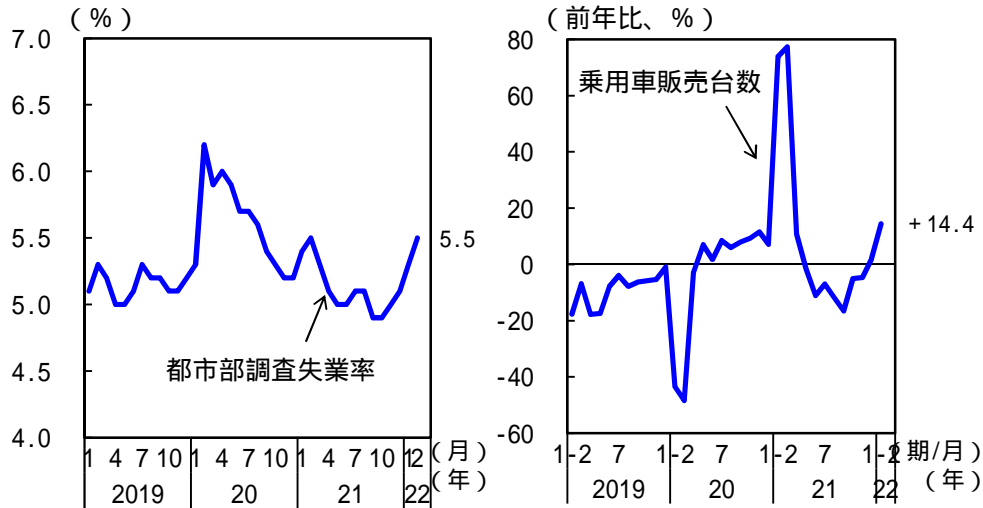
消費はこのところ伸びが上昇している  
社会消費品小売総額



生産はこのところ伸びが上昇している  
鉱工業生産

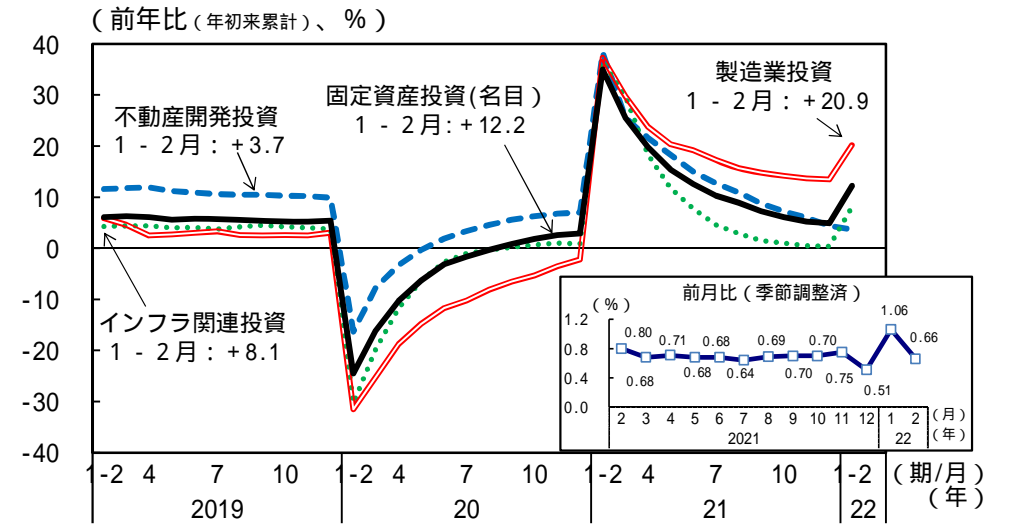


都市部調査失業率はこのところやや上昇している  
乗用車販売台数はこのところ持ち直している

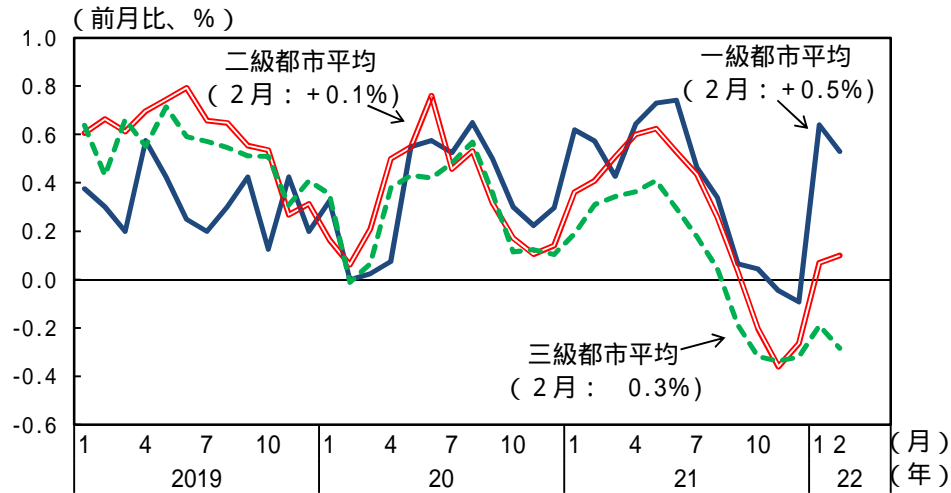


(備考) 乗用車販売台数は出荷ベース。年間販売台数(前年比)は、19年9.6%減、20年6.0%減、21年6.5%増。

固定資産投資はこのところ伸びが上昇している

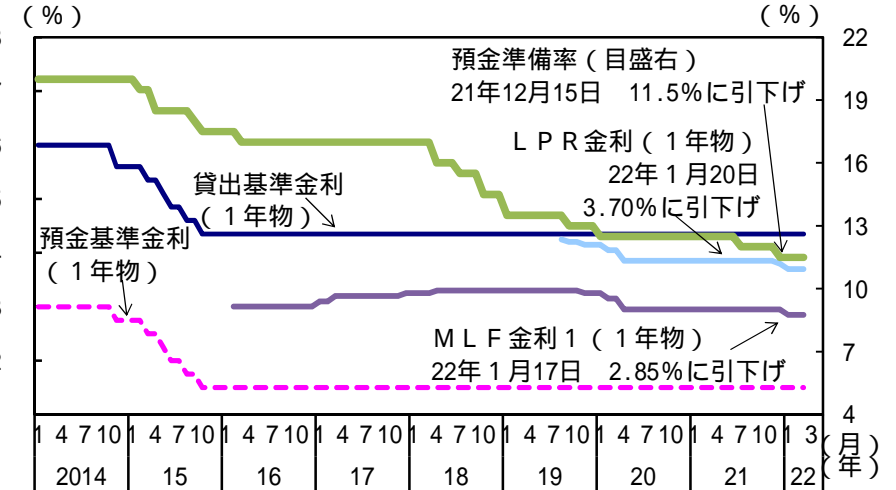


### 新築住宅販売価格は、このところ低下している



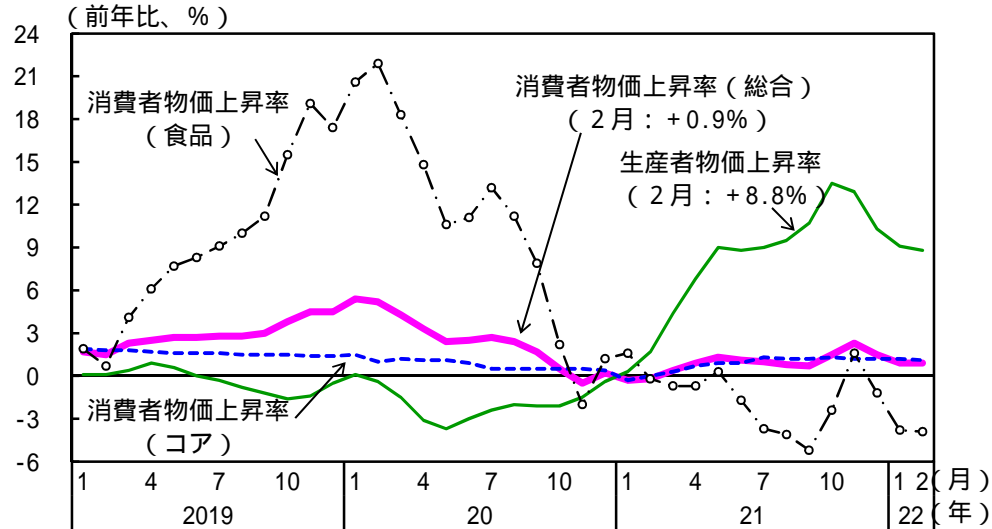
(備考) 一級、二級、三級都市平均は、該当する都市の価格指数の単純平均。

### 金融政策の動向



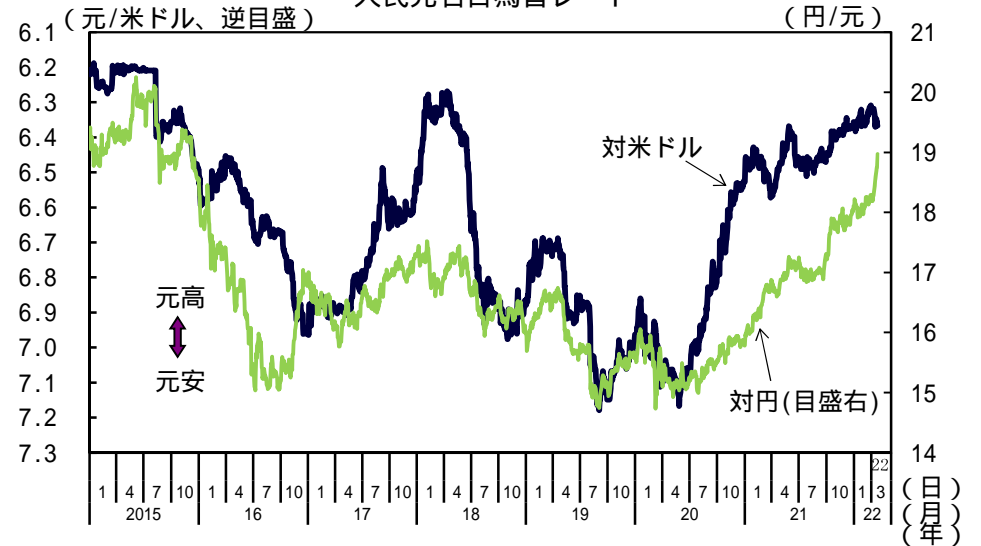
- (備考) 1. 預金準備率は、大手金融機関向けの預金準備率。  
 2. MLFとは中期貸出ファシリティの略。中央銀行から金融機関への資金供給手段の一つ。1年物は16年より実施。  
 3. LPRとは最優遇貸出金利の略。中央銀行が選定した18の銀行から報告された貸出金利の加重平均値。19年より実施。

### 消費者物価上昇率は、おおむね横ばいとなっている



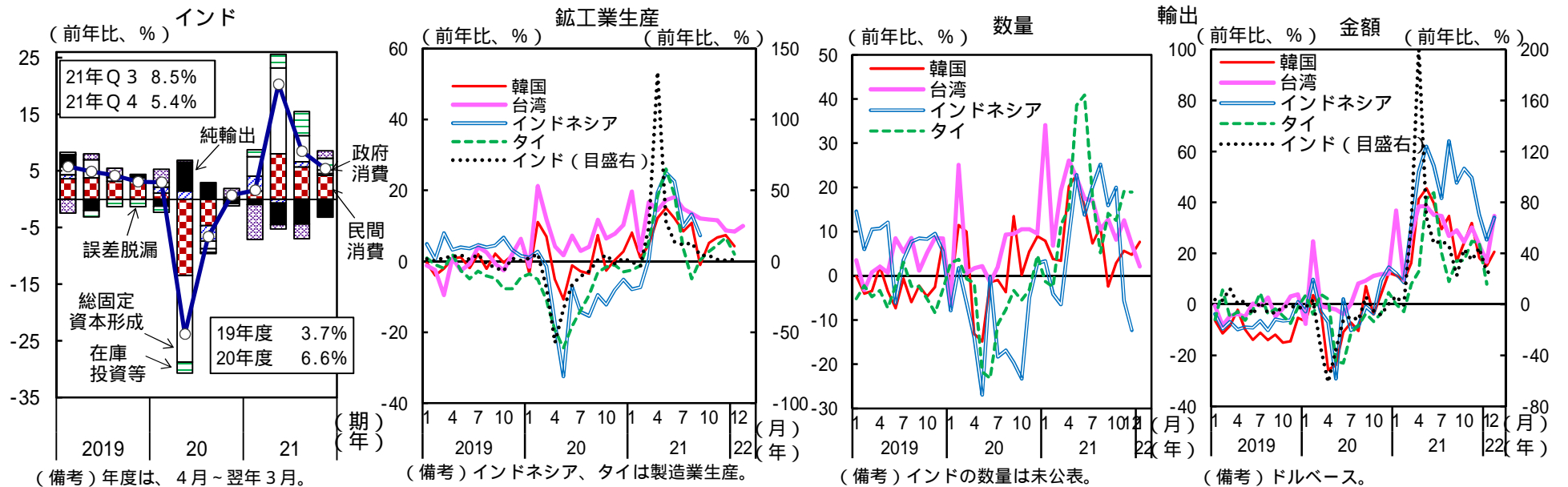
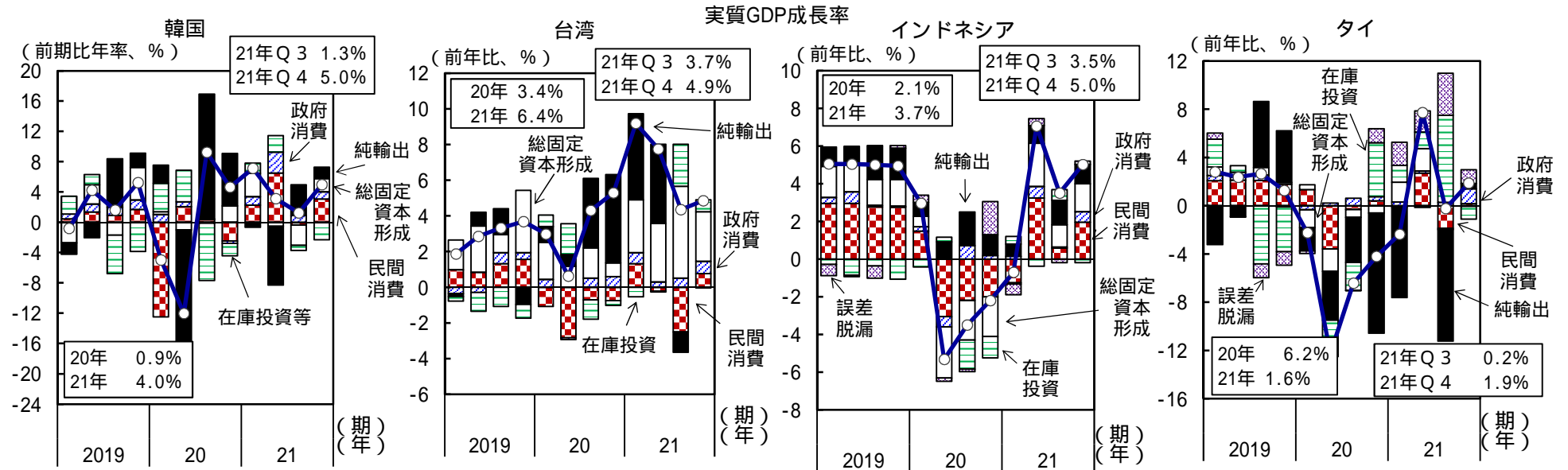
(備考) コア消費者物価は、総合から食品とエネルギーを除いたもの。

### 人民元名目為替レート



# その他アジア（韓国、台湾、インドネシア、タイ、インド）：

韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。  
 インドネシアでは、景気は持ち直している。  
 タイでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。  
 インドでは、景気は持ち直している。

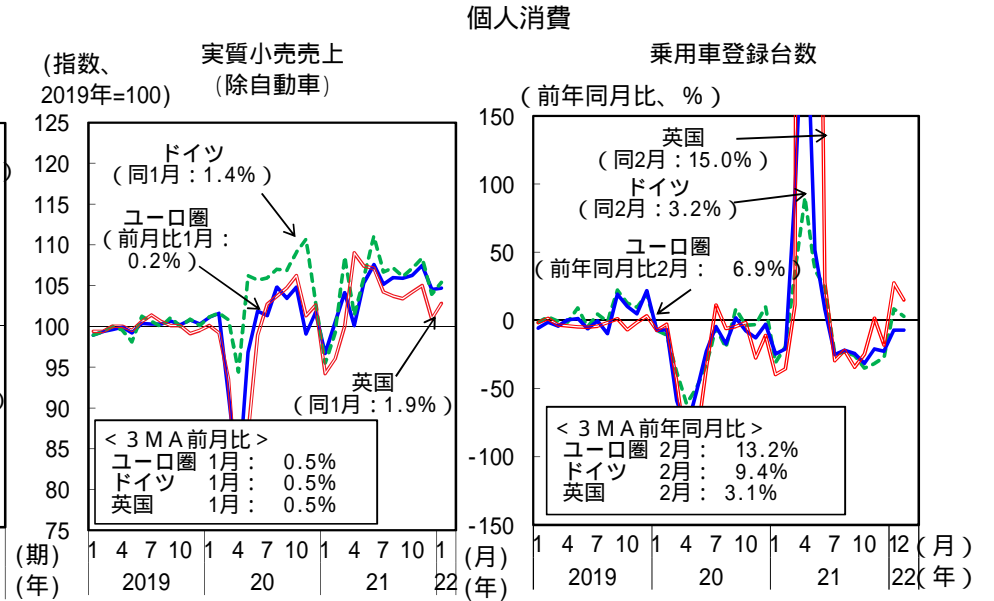
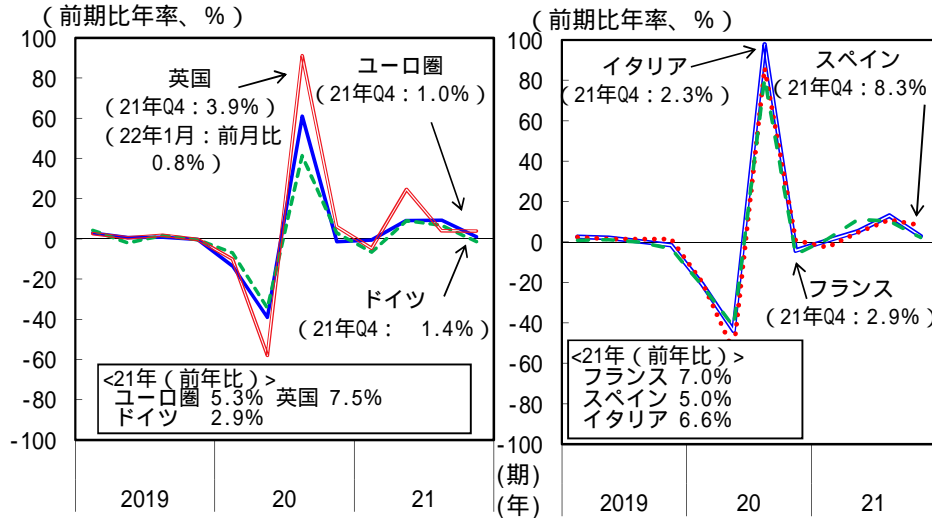




### 3. ヨーロッパ地域

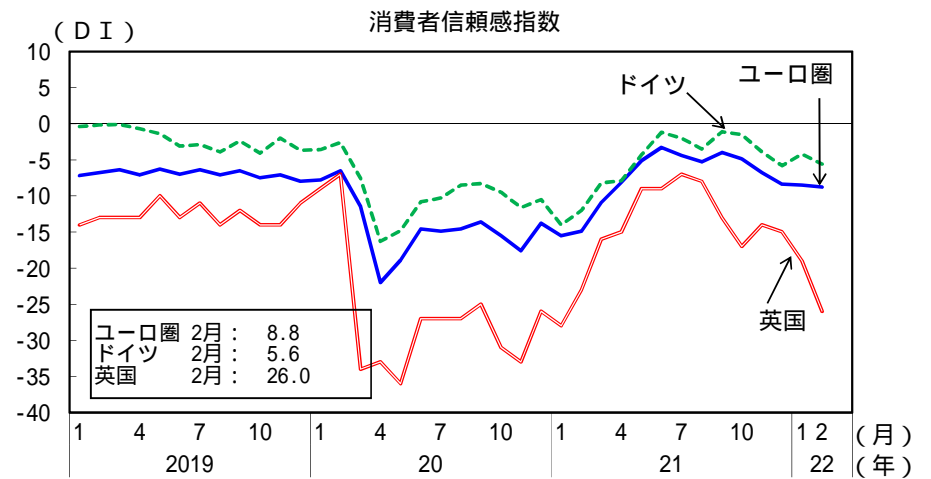
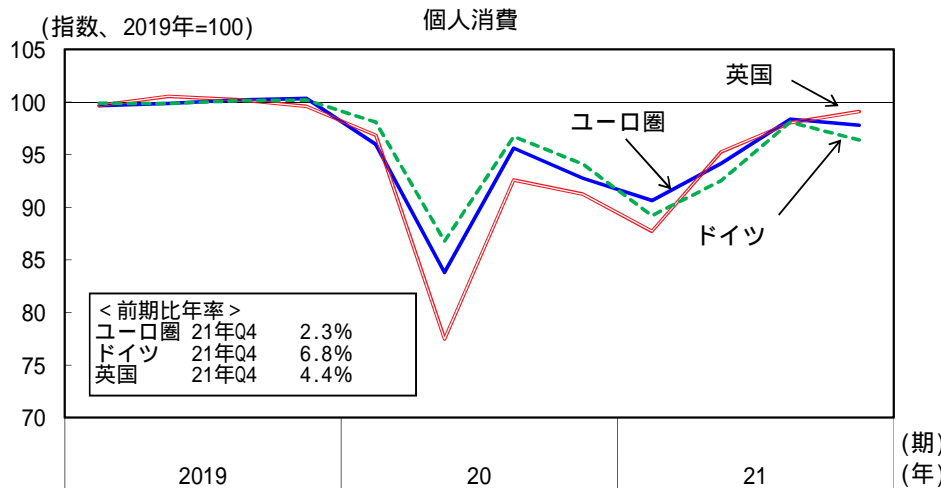
ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は一部で厳しい状況が残る中で、持ち直している。  
 ドイツにおいては、景気は厳しい状況が残る中で、持ち直している。  
 英国では、景気は厳しい状況が緩和される中で、持ち直している。

GDP ユーロ圏：21年10-12月期は前期比年率1.0%成長  
 英国：21年10-12月期は前期比年率3.9%成長



(備考) ユーロ圏は、キプロス、マルタを除く17か国ベース。

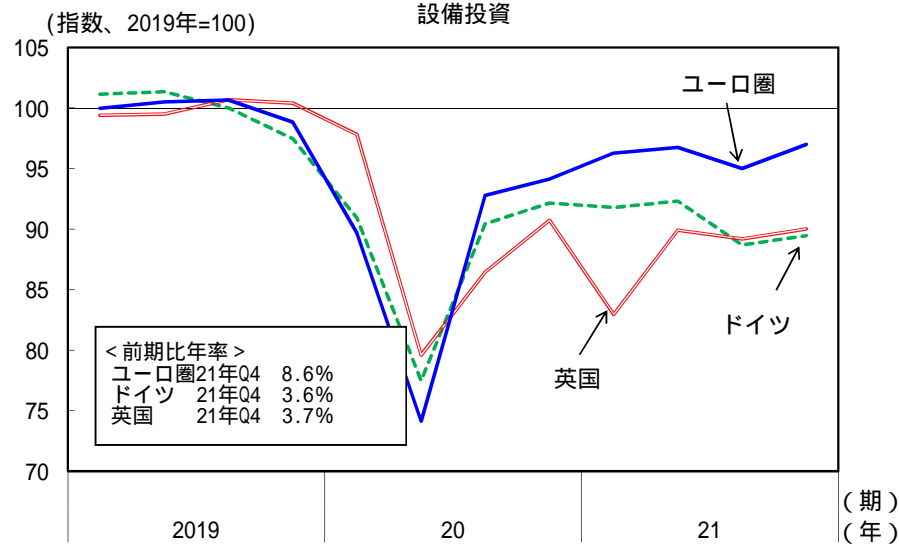
個人消費 ユーロ圏：持ち直しに足踏みがみられる  
 英国：持ち直しに足踏みがみられる



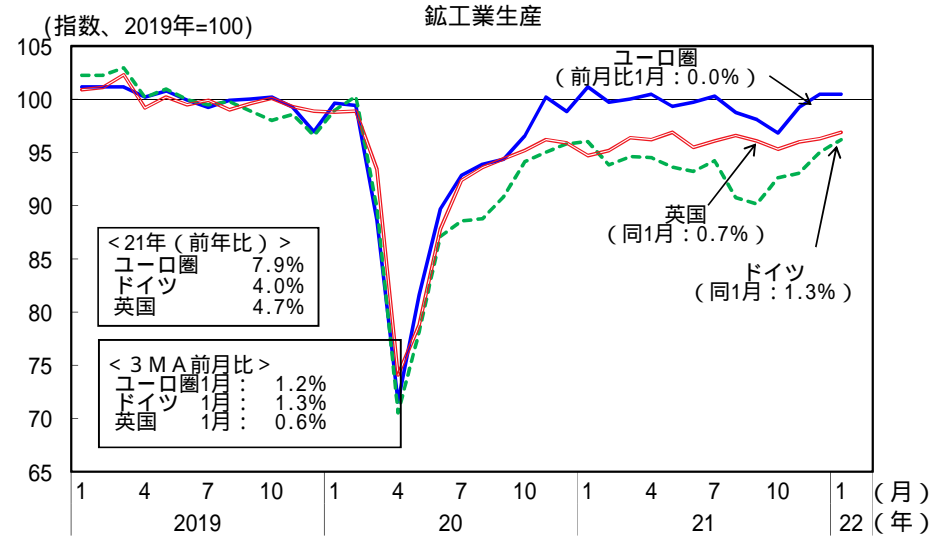
(備考) 1. 家計の財政状況、経済情勢見通し、高額商品購買意欲につき尋ねたもの。  
 2. 英国は原数値。

設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は持ち直している  
 英 国：設備投資は持ち直している

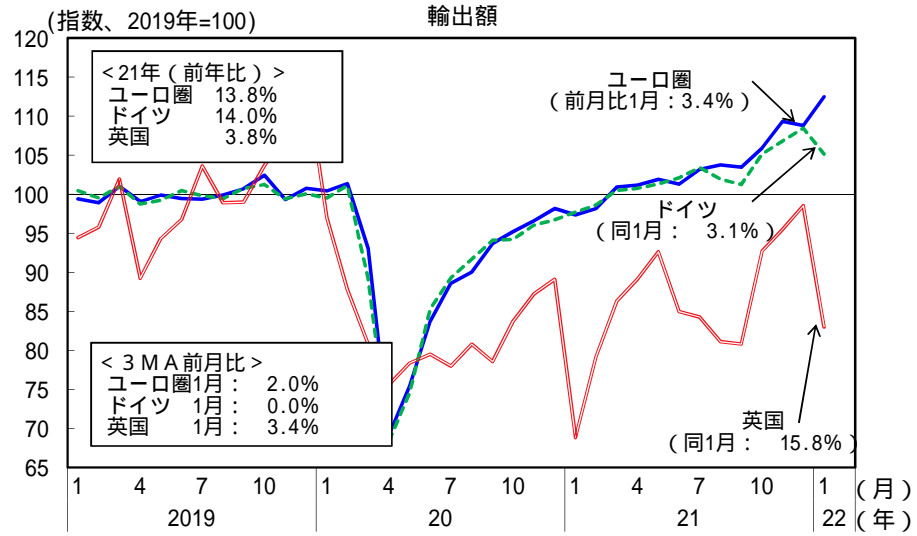
生産 ユーロ圏：生産は横ばい  
 英 国：生産はこのところ持ち直しの動きがみられる



(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。  
 2. 英国は民間の設備投資(住宅は含まない)。

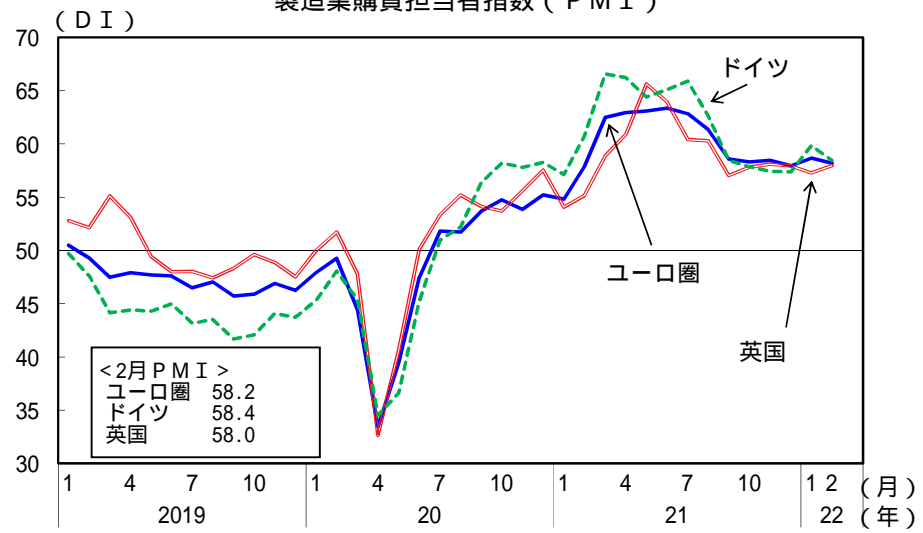


輸出 ユーロ圏：輸出はこのところ持ち直している  
 英 国：輸出はこのところ持ち直している



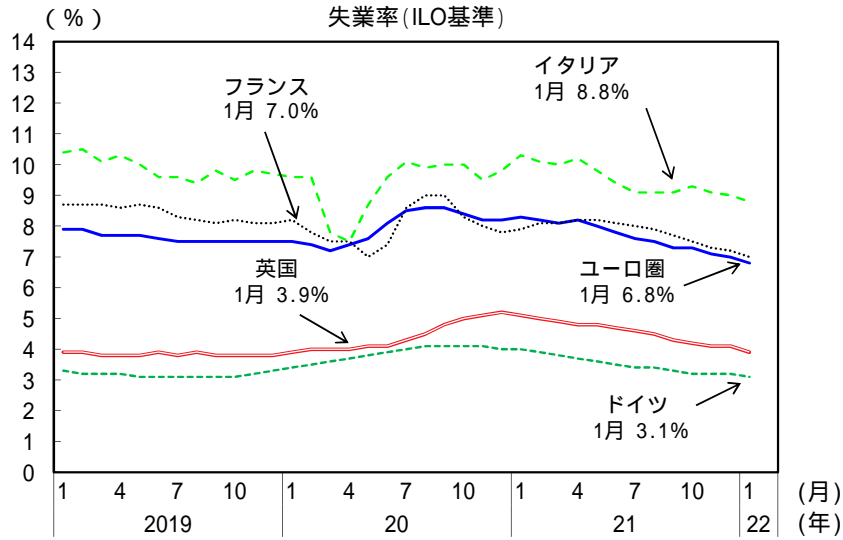
(備考) 1. ユーロ圏は圏外向けのみ。  
 2. 英国の21年10月及び11月の輸出増、22年1月の輸出減は非貨幣用金等の寄与によるものが大きい。

製造業購買担当者指数 (PMI)

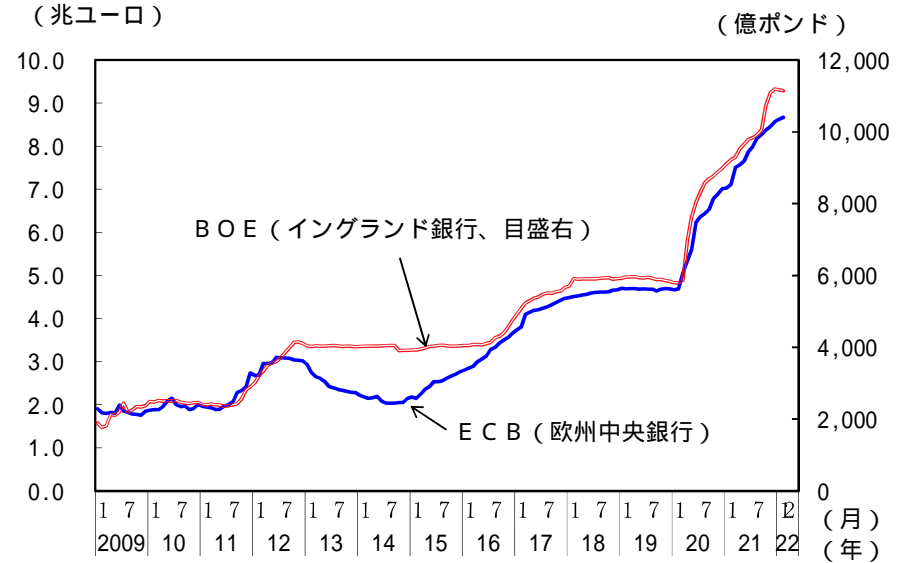


(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫につき前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。  
 2. ユーロ圏は、圏内3,000社の製造業購買担当者を対象にしている。

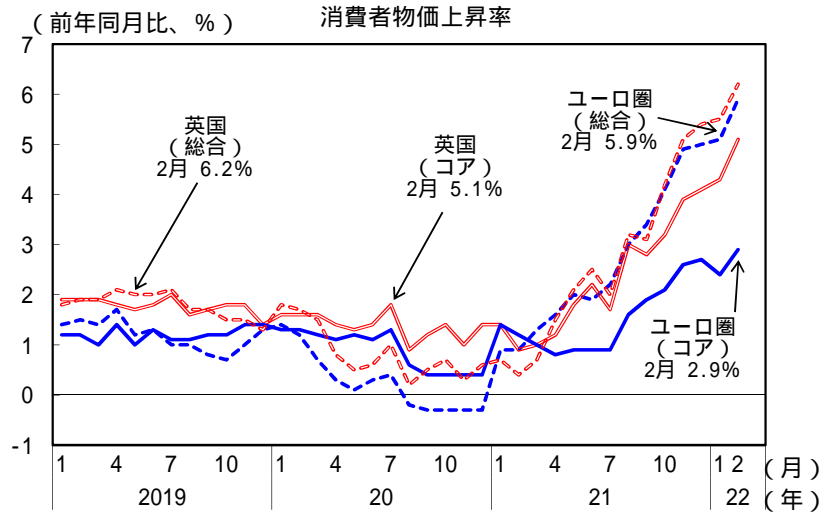
雇用 ユーロ圏：失業率は低下している  
 英 国：失業率は低下している



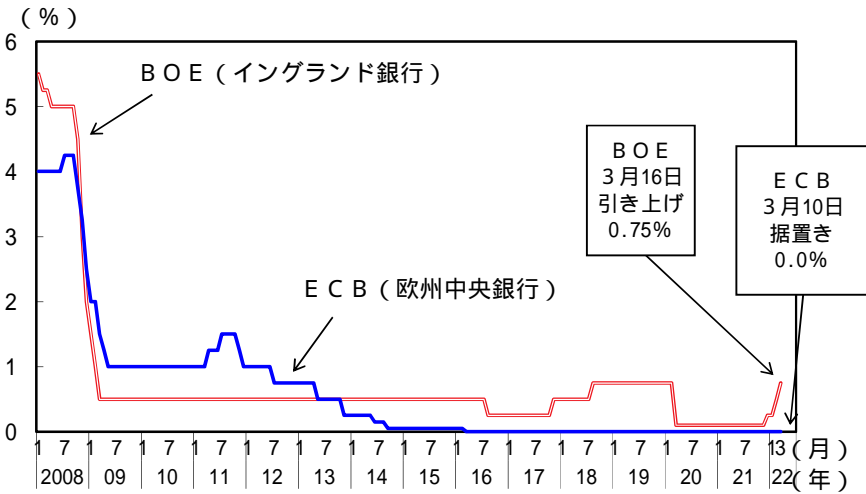
中央銀行のバランスシート



物価 ユーロ圏：コア物価上昇率は上昇している  
 英 国：コア物価上昇率は上昇している



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き  
 英 国：イングランド銀行 (BOE) は引き上げ

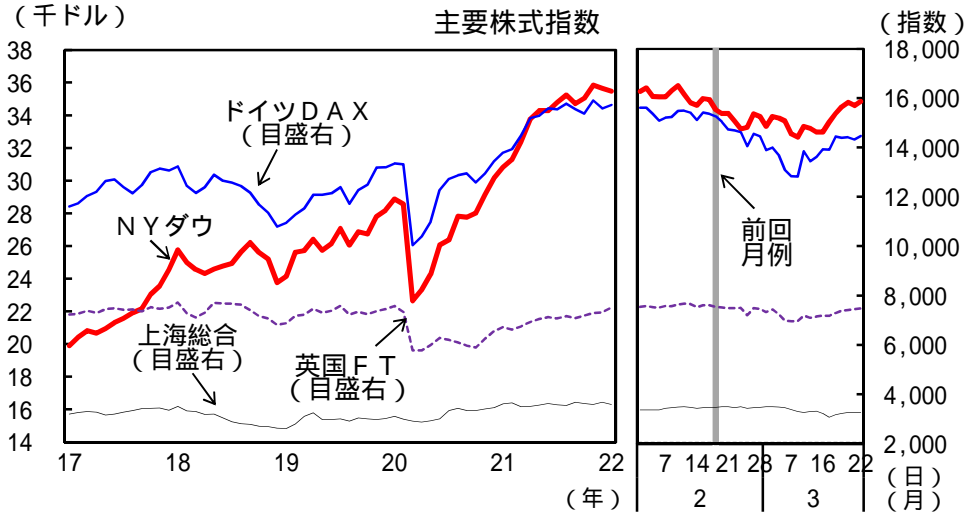


(備考) 1. ECBのインフレ目標は中期的に2%。BOEのインフレ目標は2%。  
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

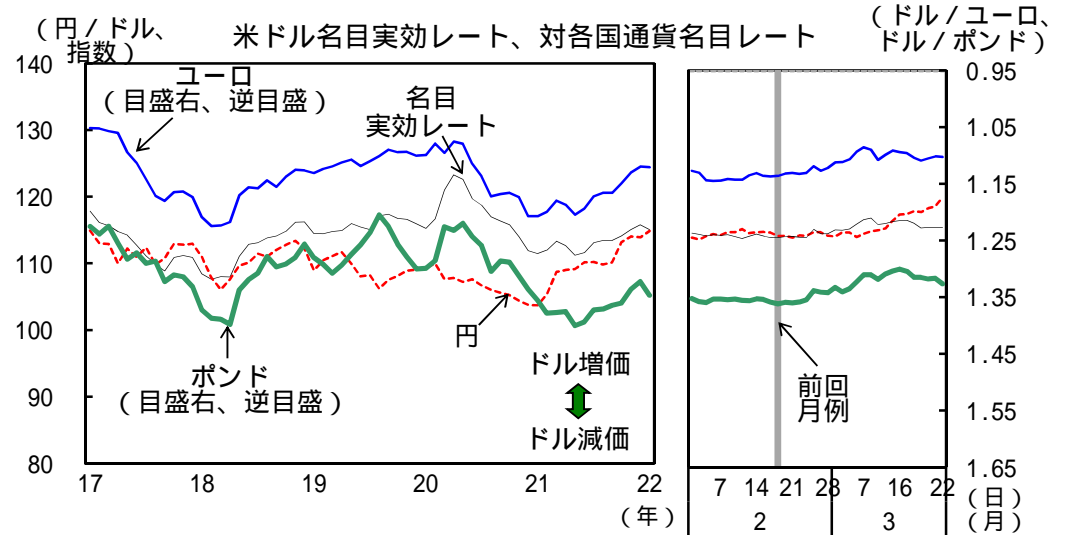
(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用 (現在 0.50%)。その他に、スイス、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。

## 4. 国際金融

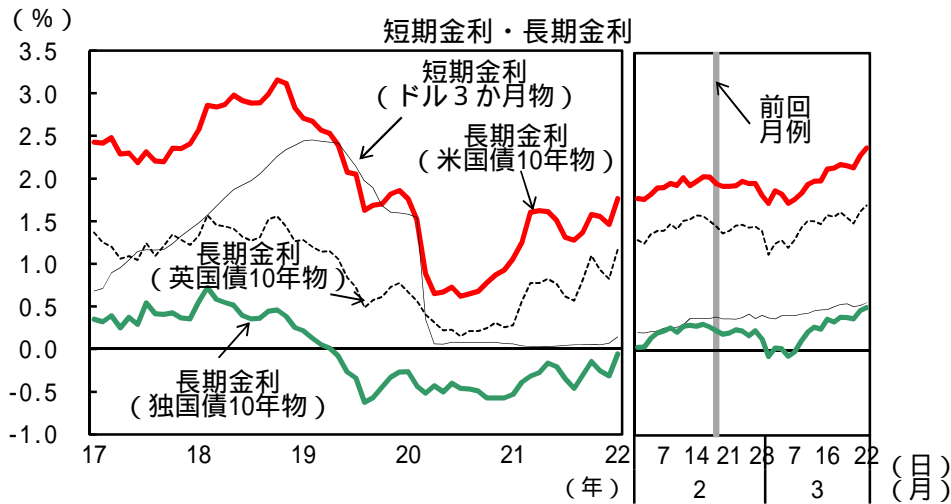
株価：アメリカ、英国ではおおむね横ばい、ドイツ、中国では下落



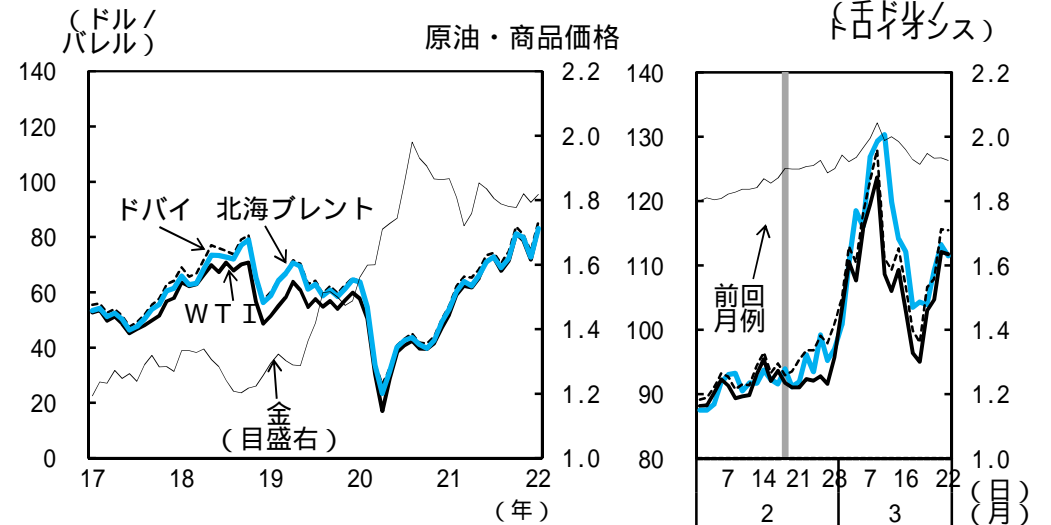
為替：ドルは、ユーロ、ポンド、円に対して増価



短期金利：やや上昇  
長期金利：アメリカでは上昇、英国、ドイツではやや上昇



原油価格 (WT I)：大幅に上昇  
金価格：やや上昇



(備考) いずれも、左図は日次の終値の月中平均値、右図は日次の終値。

主要経済指標の国際比較（1）

国・地域名	人口 (万人)	名目GDP (10億ドル)	1人当たりGDP (1,000ドル)	実質GDP成長率(%)					鉱工業生産(%)					失業率(%)						
				2020年	2021年	21年		備考	2020年	2021年	21年			備考	2020年	2021年	22年			備考
						7-9月	10-12月				12月	1月	2月				12月	1月	2月	
日本	12,585	5,045	40.1	▲ 4.5	1.6	▲ 2.8	4.6	前期比年率	▲ 10.4	5.8	▲ 1.0	▲ 0.8		前期比	2.8	2.8	2.7	2.8		
アメリカ	32,977	20,894	63.4	▲ 3.4	5.7	2.3	7.0	前期比年率	▲ 7.2	5.4	▲ 0.4	1.4	0.5	前期比	8.1	5.4	3.9	4.0	3.8	
カナダ	3,797	1,644	43.3	▲ 5.2	4.6	5.5	6.7	前期比年率	▲ 8.1	5.0	▲ 0.3			前期比	9.6	7.4	6.0	6.5	5.5	
ユーロ圏	34,241	13,001	38.0	▲ 6.4	5.3	9.3	1.0	前期比年率	▲ 7.9	7.9	1.3	0.0		前期比	8.0	7.7	7.0	6.8		
ドイツ	8,316	3,843	46.2	▲ 4.6	2.9	6.8	▲ 1.4	前期比年率	▲ 10.1	4.0	2.1	1.3		前期比	3.9	3.5	3.2	3.1	ILO基準	
フランス	6,512	2,624	40.3	▲ 7.9	7.0	13.1	2.9	前期比年率	▲ 10.7	5.7	▲ 0.1	1.6		前期比	8.0	7.9	7.2	7.0		
イタリア	5,964	1,885	31.6	▲ 9.1	6.6	10.4	2.3	前期比年率	▲ 11.0	11.7	▲ 1.1	▲ 3.4		前期比	9.2		9.0	8.8		
スペイン	4,711	1,280	27.2	▲ 10.8	5.0	10.9	8.3	前期比年率	▲ 9.5	7.2	▲ 0.5	▲ 0.1		前期比	15.6	14.8	13.0	12.7		
英国	6,708	2,710	40.4	▲ 9.4	7.5	4.0	3.9	前期比年率	▲ 8.4	4.7	0.3	0.7		前期比	4.5	4.5	4.1	3.9	後方3か月平均	
スイス	861	752	87.4	▲ 2.4	3.7	7.7	1.1	前期比年率	▲ 3.9	9.1	7.3			前年比	3.1	3.0	2.4	2.3	2.2	
ロシア	14,617	1,479	10.1	▲ 3.0	4.7	4.3		前年比	▲ 2.1	5.3	6.1	8.6		前年比	5.8	4.8	4.3	4.4		
オーストラリア	2,569	1,359	52.9	▲ 2.2	4.7	▲ 7.3	14.4	前期比年率	▲ 0.7	0.8	-	-	-	四半期のみ 前期比	6.5	5.1	4.2	4.2	4.0	
中国	141,435	14,867	10.5	2.2	8.1	4.9	4.0	前年比	2.8	9.6	4.3	-	7.5	前年比	5.6	5.1	5.1	5.3	5.5	
韓国	5,178	1,638	31.6	▲ 0.9	4.0	1.3	5.0	前期比年率	▲ 0.2	7.4	3.7	0.2		前期比	3.9	3.7	3.8	3.6	2.7	
台湾	2,356	668	28.4	3.4	6.4	4.4	4.9	前年比	7.1	13.4	0.1	2.2	3.7	前期比	3.9	4.0	3.7	3.7		
香港	743	347	46.7	▲ 6.5	6.4	2.5	0.8	前期比年率	▲ 5.9	5.5	-	-	-	四半期のみ	5.8	5.2	3.9	3.9	4.5	
シンガポール	569	340	59.8	▲ 4.1	7.6	6.1	9.5	前期比年率	7.5	13.3	3.0	▲ 10.7		前期比	3.0	2.7	2.4	2.3		
インドネシア	27,020	1,060	3.9	▲ 2.1	3.7	3.5	5.0	前年比	▲ 11.3					前年比	7.1	6.5	-	-	原数値 2.3月のみ	
マレーシア	3,294	337	10.2	▲ 5.6	3.1	▲ 4.5	3.6	前年比	▲ 4.1	7.2	▲ 0.4	▲ 1.4		前期比	4.5	4.6	4.2	4.2		
フィリピン	10,880	361	3.3	▲ 9.6	5.6	12.9	13.0	前期比年率	▲ 43.0	48.9	22.1	21.3		前年比	10.4	8.0	-	-	-	四半期のみ
タイ	6,980	502	7.2	▲ 6.2	1.6	▲ 3.6	7.5	前期比年率	▲ 9.5	5.8	6.7	2.0		前年比					原数値	
ベトナム	9,741	343	3.5	2.9	2.6	▲ 6.0	5.2	前年比	3.4	4.8	8.7	2.4	8.5	前年比	2.5		-	-	-	四半期のみ
インド	137,860	2,660	1.9	▲ 6.6		8.5	5.4	前年比	▲ 8.4		0.7	1.3		前年比	-	-	-	-	-	
ブラジル	21,176	1,445	6.8	▲ 3.9	4.6	4.0	1.6	前年比	▲ 4.4	3.9	▲ 5.0	▲ 7.2		前年比	13.5	13.5	11.1	11.2		
メキシコ	12,779	1,074	8.4	▲ 8.2		4.5	1.1	前年比	▲ 9.8	6.6	3.0	4.3		前年比	4.4	4.1	3.5	3.7	原数値	
アルゼンチン	4,539	389	8.6	▲ 9.9		11.9		前年比	-	-	10.4	▲ 0.3		前年比	11.6		-	-	-	四半期のみ
トルコ	8,361	720	8.6	1.8	11.0	7.5	9.1	前年比	1.7	17.7	12.5	7.7		前年比						原数値
サウジアラビア	3,501	700	20.0	▲ 4.1		7.0	6.7	前年比	-	-	-	-		前年比	7.7		-	-	-	四半期のみ
南アフリカ	5,962	335	5.6	▲ 6.4	4.9	▲ 1.7	1.3	前期比年率	▲ 12.6	6.8	▲ 0.4	3.1		前年比	29.2		-	-	-	暦年のみ

(備考) 1. 各国統計より作成。人口、名目GDP、1人当たりGDPについてはIMF、ユーロスタットより作成。

2. インドは年度（4月～3月）の数値。

3. GDP、鉱工業生産の前月（期）比、失業率は特に断りのない限り季節調整値。

主要経済指標の国際比較（２）

（参考）国際機関の実質GDP見通し（％）

国・地域名	消費者物価（前年比％）								一般政府財政収支（名目GDP比％）		一般政府債務残高（名目GDP比％）		経常収支（名目GDP比％）		IMF, 2021年10月		OECD, 2021年12月	
	2020年	2021年	21年			21年	22年		2019年	2020年	2019年	2020年	2019年	2020年	2021年	2022年	2021年	2022年
			4-6月	7-9月	10-12月	12月	1月	2月										
日本	0.0	▲0.2	▲0.8	▲0.2	0.5	0.8	0.5	0.9	▲3.1 (▲2.6)	▲10.3 (▲9.1)	235.4 (191.0)	254.1 (209.9)	2.8	3.3	<u>1.6</u>	<u>3.3</u>	1.8	3.4
アメリカ	1.2	4.7	4.8	5.3	6.7	7.0	7.5	7.9	▲5.7	▲14.9	108.5	133.9	▲2.2	▲2.9	<u>5.6</u>	<u>4.0</u>	5.6	3.7
カナダ	0.7	3.4	3.4	4.1	4.7	4.8	5.1	5.7	0.5	▲10.9	86.8	117.5	▲2.1	▲1.8	<u>4.7</u>	<u>4.1</u>	4.8	3.9
ユーロ圏	0.2	2.6	1.8	2.8	4.6	5.0	5.1	5.9	▲0.6	▲7.2	83.7	97.5	2.4	2.2	<u>5.2</u>	<u>3.9</u>	5.2	4.3
ドイツ	0.5	3.1	2.4	3.9	5.0	5.3	4.9	5.1	1.5	▲4.3	59.2	69.1	7.4	6.9	<u>2.7</u>	<u>3.8</u>	2.9	4.1
フランス	0.5	1.6	1.4	1.7	2.7	2.8	2.9	3.6	▲3.1	▲9.2	97.6	115.1	▲0.3	▲1.9	<u>6.7</u>	<u>3.5</u>	6.8	4.2
イタリア	▲0.2	1.9	1.2	2.1	3.5	3.9	4.8	5.7	▲1.6	▲9.5	134.6	155.8	3.2	3.5	<u>6.2</u>	<u>3.8</u>	6.3	4.6
スペイン	▲0.3	3.1	2.6	3.4	5.8	6.6	6.1	7.6	▲2.9	▲11.0	95.5	119.9	2.1	0.7	<u>4.9</u>	<u>5.8</u>	4.5	5.5
英国	0.9	2.6	2.0	2.8	4.9	5.4	5.5	6.2	▲2.3	▲12.5	85.2	104.5	▲3.1	▲3.7	<u>7.2</u>	<u>4.7</u>	6.9	4.7
スイス	▲0.7	0.6	0.5	0.8	1.4	1.5	1.6	2.2	1.3	▲2.8	39.8	42.4	6.7	3.8	3.7	3.0	2.9	3.0
ロシア	3.4	6.7	6.0	6.8	8.3	8.4	8.7	9.2	1.9	▲4.0	13.8	19.3	3.9	2.4	<u>4.5</u>	<u>2.8</u>	4.3	2.7
オーストラリア	0.8	2.9	3.8	3.0	3.5	3.5	-	-	▲4.4	▲8.7	46.6	57.3	0.7	2.7	<u>4.2</u>	<u>4.1</u>	3.8	4.1
中国	2.5	0.9	1.1	0.8	1.8	1.5	0.9	0.9	▲6.3	▲11.2	57.1	66.3	0.7	1.8	<u>8.1</u>	<u>4.8</u>	8.1	5.1
韓国	0.5	2.5	2.5	2.5	3.5	3.7	3.6	3.7	0.4	▲2.2	42.1	47.9	3.6	4.6	<u>4.0</u>	<u>3.0</u>	4.0	3.0
台湾	▲0.2	2.0	2.1	2.3	2.7	2.6	2.8	2.4	▲1.8	▲2.9	32.7	32.7	10.6	14.2	5.9	3.3	-	-
香港	0.3	1.5	0.9	2.4	1.8	2.4	1.2	1.6	▲0.6	▲9.2	0.3	1.0	5.9	6.5	6.4	3.5	-	-
シンガポール	▲0.2	2.3	2.3	2.5	3.7	4.0	4.0		3.9	▲8.9	129.0	154.9	14.3	17.6	6.0	3.2	-	-
インドネシア	2.0	1.6	1.5	1.6	1.8	1.9	2.2	2.1	▲2.2	▲5.9	30.6	36.6	▲2.7	▲0.4	<u>3.3</u>	<u>5.6</u>	3.3	5.2
マレーシア	▲1.1	2.5	4.2	2.1	3.2	3.2	2.3		▲2.2	▲5.2	57.1	67.4	3.5	4.2	<u>3.5</u>	<u>5.7</u>	-	-
フィリピン	2.6	4.4	4.4	4.6	4.2	3.6			▲1.7	▲5.7	37.0	51.7	▲0.8	3.6	<u>4.6</u>	<u>6.3</u>	-	-
タイ	▲0.8	1.2	2.4	0.7	2.4	2.2	3.2	5.3	▲0.8	▲4.7	41.0	49.6	7.0	3.5	<u>1.3</u>	<u>4.1</u>	-	-
ベトナム	3.2		2.7	2.5	1.9	1.8	1.9	1.4	▲3.3	▲3.9	43.6	46.3	3.8	3.7	3.8	6.6	-	-
インド	6.2		5.6	5.1	5.0	5.7	6.0	6.1	▲7.4	▲12.8	74.1	89.6	▲0.9	0.9	<u>9.0</u>	<u>9.0</u>	9.4	8.1
ブラジル	3.2	8.3	7.7	9.6	10.5	10.1	10.4	10.5	▲5.9	▲13.4	87.7	98.9	▲3.5	▲1.8	<u>4.7</u>	<u>0.3</u>	5.0	1.4
メキシコ	3.4	5.7	6.0	5.8	7.0	7.4	7.1	7.3	▲2.3	▲4.5	53.3	61.0	▲0.3	2.4	<u>5.3</u>	<u>2.8</u>	5.9	3.3
アルゼンチン	42.7	48.1	48.4	52.0	51.4	50.9	50.7	52.3	▲4.4	▲8.6	88.7	102.8	▲0.8	0.9	<u>10.0</u>	<u>3.0</u>	8.0	2.5
トルコ	12.3	19.6	17.1	19.3	25.8	36.1	48.7	54.4	▲5.6	▲5.3	32.7	39.8	0.9	▲5.2	<u>11.0</u>	<u>3.3</u>	9.0	3.3
サウジアラビア	3.4	3.1	5.7	0.4	1.1	1.2	1.2	1.6	▲4.5	▲11.3	22.8	32.5	4.8	▲2.8	<u>2.9</u>	<u>4.8</u>	-	-
南アフリカ	3.3	4.6	4.8	4.8	5.5	5.9	5.7		▲4.8	▲10.8	56.3	69.4	▲2.7	2.0	<u>4.6</u>	<u>1.9</u>	5.2	1.9

世界	<u>5.9</u>	<u>4.4</u>	5.6	4.5
----	------------	------------	-----	-----

（備考） 1. 各国統計より作成。ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、経常収支については特に断りのない限りIMFより作成。

2. 日本の財政収支及び債務残高のカッコ内は、国・地方合計の年度（4月～3月）の値。内閣府より作成。

3. インドは年度（4月～3月）の数値。

（出所）IMF“World Economic Outlook”（21年10月）

（下線は22年1月にアップデートされた数値）

OECD“Economic Outlook”（21年12月）